

「サイバーセキュリティセミナーin松山」を開催

《平時から有事まで、対策事例から学ぶ地域企業のセキュリティ戦略》

- 総務省四国総合通信局及び四国サイバーセキュリティネットワークは、令和7年11月11日（火）に「サイバーセキュリティセミナーin松山」を松山市で開催（ハイブリッド）し、**四国各県の企業、自治体、銀行、大学、警察、国の機関等**から、現地・オンライン計約**150名**の参加がありました。
（このセミナーは「四国サイバーセキュリティネットワーク（四国SEC）※1」の取り組みの一環である「サイバーセキュリティシンポジウム道後（SEC道後）2026※2」のプレイベントとして開催しました。）
※1 <https://www.soumu.go.jp/soutsu/shikoku/chiiki/shikoku-cybersecuritynet.html>
※2 <https://www.sec-dogo.jp/>
- セミナーでは、サイバー犯罪の現状や巧妙化する攻撃手口、実際に発生したインシデント事例、組織が直面するリスクへの備えなどについて、専門家による講演を実施しました。併せて、地域企業等の取組事例紹介を交え、平時から取り組むべき実践的な対策や被害発生時の対応のポイントについて理解を深めていただき、サイバーセキュリティ意識の向上と対策強化を図る契機となりました。



■ 基調講演

「サイバーセキュリティ政策の現状と動向」

総務省 サイバーセキュリティ統括官室

参事官補佐 内藤 めい 氏から、サイバー攻撃の動向や最新事例、その課題に対する国の施策についてご紹介いただきました。



■ 講演

①「サイバー犯罪の現状と対策」

愛媛県警察本部 生活安全部サイバー犯罪対策課

課長補佐 岡崎 利樹 氏から、実際の事例を交えながら犯罪手口の高度化や企業が直面するリスクについてご説明いただきました。



②「中堅・中小企業のためのサイバーセキュリティ対策の新常識 ～経営者が知っておくべきこと～」

株式会社CISO

代表取締役 那須 慎二 氏から、最新動向を踏まえた実践的かつ経営目線でのセキュリティ対策についてご説明いただきました。

* 参加者アンケートより

「企業の事例紹介が具体的で大変分かりやすかった」
「大変有意義な受講だった。継続して開催して頂けるとうれしい」
「今回の様な、経営者のマインドチェンジを促せるようなセミナーを希望します」等



■ 事例紹介

①「いよぎんホールディングスにおけるサイバーセキュリティ管理の取組み」

株式会社伊予銀行 総合企画部 事業継続マネジメント室

課長代理 足立 卓也 氏から、グループ全体の管理体制や、現場で培われた実務に基づく具体的な取組についてご説明いただきました。



②「弊社のお客線で発生したインシデント事例について」

赤松事務機株式会社

代表取締役 片松 保佳 氏から、顧客企業で発生したインシデントを基に、初動対応の重要性や教訓についてご説明いただきました。

＜現地会場の様子＞ 場所：松山大学 樋又キャンパス



（お問い合わせ先）四国総合通信局サイバーセキュリティ室（089-936-5044）